



GO-ganic 通信 Vol.6

「江津市の有機農業がもっと知りたい！」
「今日は有機食材を食べてみようかな」
一人でも多くの方に思っただけのように、
江津市の GO-ganic に関する情報をお届けします。

明日を元気に！
未来にユウキを！

コンポスト大作戦！

～生ごみと落ち葉で土に優しいリサイクル～

11月30日（土）に、NPO 法人循環生活研究所理事長の木村真知子さんをお迎えして、生ごみや落ち葉や枯れ草などの自然物から堆肥を作り、身近に循環生活を実践する講演会を開催しました。約40名が参加され、講師から堆肥化の基本的な仕組みやポイントを



熱心に学んでいました。「エコな取り組みを家庭でぜひ実践したい」といった声も聞かれました。

この取り組みは、廃棄物の削減だけでなく土壌改良にも役立つ方法であり、地域の持続可能性を高めるカギになると考えています。



ナチュラルハーモニー代表 河名秀郎氏 来江！

「持続可能な農業」というと、少し遠い世界のことと感じてしまいませんか？本来、自然にはない「不自然」なものごとをなるべく避け、自然に順応・調和して暮らすことで、心と体にストレスを与えず生活をスムーズに楽しめます。そんな生き方を提唱されているナチュラルハーモニー代表 河名秀郎氏に

「自然栽培から学ぶ自然と調和した生き方」と題し講演いただきました。

現代農業の課題が指摘される中で、河名氏は自然の力を活かした農業の必要性を話されました。自然界からの視点で生活や暮らしを見つめてみると、病気に対するとらえ方

や毎日の食事の

あり方など、

自然から学ぶ

生きるヒントに気づかされたように感じました。



協議会からのお知らせ

野菜 PR シールを活用しよう！

農薬や化学肥料を使用しない栽培をしている農産物を消費者に安心して購入してもらうため「江津市有機農業推進協議会」で野菜 PR シールを作成しました。

無料で配布しており、どなたでも使用できます。(栽培記録などで農薬や化学肥料を使用していないことを証明する必要あり)



有機農業に取り組む団体を支援します！

有機農業を実践する地域団体が行う独自の取組を支援します。講師謝金、視察料、研修負担金、印刷製本費などに使うことができます。(2分の1以内、年額5万円以内)

公式 LINE アカウント

協議会発信の様々な情報を
受け取ることができます。

友だち登録はコチラから⇒



GO-ganic(ゴーガニック)とは

長きに渡って有機農業を実践する生産者
「オーガニック的な」食や暮らしのあり方を
提唱する民間の有志メンバー
それらを取りまとめる江津市・農林水産課
この三者が手を取り合って立ち上がった
プロジェクトです。

詳しくは『GO▶ganic Web』へ⇒



発行者 江津市有機農業推進協議会
(江津市役所農林水産課内)
TEL：0855-52-7493